

編集後記

『文化』第二十六号をお届けいたします。今号は宗教学・文化人類学分野の論文が三本、哲学思想分野の論文が二本となっております。

宗教学・文化人類学の分野では、中国の仏教復興、日本の四国遍路のツーリズム化など、最新の現地調査を踏まえた論考をお寄せいただきました。また日本におけるタイ宗教研究の動向を論じた基本資料の紹介もあり、地域的にも多様な論考がそろいました。

一方、哲学思想分野では、ヘーゲルにおける道具論、およびヘーゲルにおける無限・有限といった、いずれもヘーゲル哲学についての興味深い論考をお寄せいただきました。

今後このような多様性を広げつつ、専門性をも深めていく論集となりますことを祈念いたします。

なお、いささか堅苦しい文面ではありますが、本号末尾に紀要論集の著作権についての告示を掲載いたしました。著作権の対応につきまして、ご協力いただきたくお願いいたします。(矢)

駒沢大学 文化 第二十六号

平成二十年三月三十一日 発行

編集者 駒沢大学総合教育研究部文化学部門

代表 末木恭彦

印刷所 東京技術協会

発行所 駒沢大学

東京都世田谷区駒沢一 二三一

電話(〇三)三四二八九一一